

水産多面的機能発揮対策（継続）

1 趣 旨

水産業・漁村は、古くから、国民に安全で新鮮な水産物を安定的に提供する役割に加え、国境監視・海難救助による国民の生命・財産の保全、藻場・干潟等の保全等による地球環境保全及び漁村文化の継承や教育・学習の提供など国民に対して種々の多面的機能を提供する役割を担ってきた。

しかしながら、漁業者の高齢化、漁村人口の減少等により水産業・漁村が関わる問題が深刻化するに従い、これらの多面的機能の発揮に支障が生じている。

そのため、多面的機能の効果的・効率的な発揮に資する地域の取組を支援することにより、水産業の再生・漁村の活性化を図るものである。

2 事業内容

（1）水産多面的機能発揮対策事業

ア 事業の仕組み

都道府県、市町村、漁協等による地域協議会を設置し、国は地域協議会に交付金を交付する。

地域協議会は、地域活動指針の作成、交付金交付事務等を行い、国からの交付金を受けて活動組織に交付金を交付する。

地域協議会、都道府県及び市町村が交付事務を行うために必要な経費について、運営交付金を交付する。

イ 対象とする活動項目

国境監視、海難救助、水域の監視、藻場の保全、干潟の保全、漂流漂着物の処理及び上記に関連する漁村文化の継承（教育・学習）等。

（2）水産多面的機能発揮対策支援事業

水産業・漁村の多面的機能に資する活動を全国的に推進するため、技術的事項についての講習会、技術サポート等を行う。

3 交付先及び事業実施主体

〔水産多面的機能発揮対策事業〕 地域協議会、都道府県、市町村

〔水産多面的機能発揮対策支援事業〕 民間団体

4 事業実施期間

平成25年度～平成27年度

5 平成27年度概算決定額（前年度予算額）

〔水産多面的機能発揮対策事業〕 2,800,000千円（3,500,000千円）

〔水産多面的機能発揮対策支援事業〕 2,700,000千円（3,400,000千円）

〔水産多面的機能発揮対策支援事業〕 100,000千円（100,000千円）

6 補助率等

定額

7 担当課

水産庁計画課 03-3501-3082（直）

水産多面的機能発揮対策【継続】

平成27年度予算概算決定額
2,800(3,500)百万円

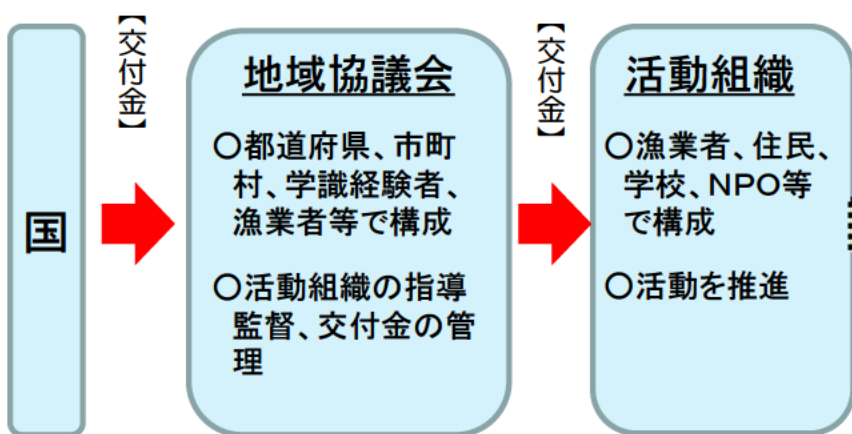
背景

漁業者の高齢化、漁村人口の減少等により、水産業・漁村が担ってきた国民の生命・財産の保全、地球環境保全及び漁村文化の継承など多面的機能の発揮に支障が生じており、多面的機能の効果的・効率的な発揮に資する地域の取組を支援することにより、水産業の再生・漁村の活性化を図ることが必要。

事業内容

漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域の取組に対し、一定の費用を国が支援。

【事業の仕組】



【主な活動項目】

- ・国境監視
- ・海難救助
- ・水域の監視
- ・藻場の保全
- ・干潟の保全
- ・漂流漂着物処理
- ・上記に関連する漁村文化の継承（教育・学習）

等



全国的に漁村の多面的機能が効果的に発揮され、広く国民が享受

水産業・漁村が活性化され、その再生が促進

相乗効果